

これまでの取組みについて

内 容

1	有料化検討の背景	1 0
2	これまでの取組み	1 0
	(1) 閉庁時の有料化実施（行政財産の有効活用）	1 0
	(2) 駐車場の混雑解消対策の実施	1 1
	(3) 開庁時の有料化実施に向けた検討	1 3
	(4) 各種調査の実施	1 4
	① 市民意見把握アンケート実施	1 4
	② 本市他施設及び他都市における駐車場有料化状況調査の実施	1 5
3	参考資料	
	市民意見把握アンケート 各調査結果概要	1 7
	① ヨコハマ e アンケート結果概要	1 7
	② 区総合庁舎来庁者実態調査アンケート結果概要	1 8
	③ 区総合庁舎来庁者駐車場利用者アンケート結果概要	1 9

1 有料化検討の背景

- 平成16年度頃から、全市的に遊休化している公有財産の有効活用を図るようになった。
そこで、休日閉鎖されている区庁舎駐車場の有効活用の観点から駐車場の休日利用を検討を開始する。
- 平成17年度頃から、大規模駐車場を設置している4区（磯子区、青葉区、都筑区、泉区）から、開庁時における有料化の実施要望が強まる。
有料化の目的として、不正な長時間駐車防止、慢性的渋滞の緩和、利用料による駐車場管理費等の財源確保、環境に配慮するため不要な自動車利用の抑制等を挙げていた。

2 これまでの取組み

(1) 閉庁時の有料化実施（行政財産の有効活用）

市庁舎駐車場については既に実施していたが、平成18年度から2区で行政財産の目的外使用許可による閉庁時の有料化を実施。

表2.1 閉庁時の有料化実施状況

	神奈川区庁舎	金沢区庁舎	市庁舎
目的	行政財産の有効活用及び周辺施設利用者の利便性向上等	行政財産の有効活用	行政財産の有効活用、周辺地区の駐車対策（路上駐車対策、都市活動の活性化支援）等
利用対象者	神奈川体育館を利用する団体	公会堂を利用する団体	限定しない
利用日・時間	土・日・祝日 平日夜間（午後7時まで）	土・日・祝日 平日夜間	土・日・祝日 4～10月：9～22時 11～3月：9～20時
使用料	3時間まで500円 3時間超1,000円	500円/台・日	最初の1時間400円 以後200円/30分
実施日	H18.4～	H18.11～	S61.5～
収入実績	360万円/年	28万円/2ヶ月	390万円/年（市収入）
備考	管理・運営は(財)神奈川体育館が実施	—	現在、耐震補強工事で休止中

(2) 駐車場の混雑解消対策の実施

駐車場の混雑解消に向け、駐車場の利用時間の制限、予防接種時等の民間駐車場等の借上げやホームページに駐車場混雑予測の掲載等取組みを行っている。

① 駐車場利用時間の制限

- ・ 12区及び市庁舎について駐車場の利用時間の制限をしている。
- ・ 設定時間を越えた場合の認証制度や、長時間駐車に対する注意喚起などの諸策によって、長時間駐車の見直しや駐車場の混雑緩和がみられたとの報告が一部にあるものの、「効果は低い」との評価もあり、決め手となっていないのが実情である。

表 2. 2 18区庁舎及び市庁舎駐車場利用時間の制限状況

	利用時間 制限の有無	制限時間	制限時間を越えた場合の対応
鶴見区	○	1時間	—
神奈川区	○	1時間	会議等遅延証明書発行のうえ出庫
西区	×	—	—
中区	×	—	—
南区	×	—	—
港南区	○	1時間	—
保土ヶ谷区	○	1時間	認証機による時間延長
旭区	×	—	—
磯子区	○	2時間	出庫できるが認証時に長時間駐車の原因を聞く
金沢区	○	1時間	出庫できなくなるので総務課で認証を行う
港北区	○	1時間	度重なる長時間駐車については注意
緑区	○	1時間	—
青葉区	○	3時間	総務課で認証を行う
都筑区	○	1時間	各利用窓口で認証を行う
戸塚区	○	1時間	1日中駐車については注意
栄区	○	1時間	長時間駐車については行き先の確認をする
泉区	×	—	—
瀬谷区	×	—	—
市庁舎	○	1時間	所管課から駐車ボックスへ連絡する

② 予防接種時等の民間駐車場等の借り上げ

混雑する予防接種時等において、以下の4区では、近隣の民間駐車場の借上げ等を行っている。

港南区	ポリオ予防接種時に民間駐車場を借り上げ
金沢区	ポリオ・BCG予防接種時に民間駐車場を借り上げ
緑区	ポリオ予防接種実施時に、区役所近くの「こどものはらっぱ」を臨時駐車場として使用
戸塚区	公用車の駐車スペースを道路用地や民間駐車場借り上げで対応し、来庁者向け台数をなるべく確保

③ その他

その他、以下の7区では、次のような取組みを実施している。

神奈川区	公共交通機関の利用を促す文言をイベントのチラシ等へ記載
金沢区	ホームページに駐車場混雑予測を掲載、公共交通機関の利用を呼びかけ
港北区	ホームページに駐車場混雑予測を掲載
青葉区	<ul style="list-style-type: none"> ○駐車場毎に利用区分を設定 ○ホームページに駐車場混雑予測を掲載 ○青葉区交通アクセス改善検討委員会において、公共交通機関の利用を促す取組み事業を実施 <ul style="list-style-type: none"> ・最寄駅と庁舎内にバスの案内看板を設置 ・区庁舎への交通アクセスと通知文に掲載 ・青葉区民ポータルサイト「あおばみん」の協力で駐車場ライブ映像を配信 ・総合庁舎正面にバス専用停車スペースを整備し、バス停を区庁舎の前に移設
戸塚区	ホームページに駐車場混雑予測を掲載
栄区	ホームページに駐車場混雑予測を掲載
瀬谷区	<ul style="list-style-type: none"> ○ホームページ、広報よこはまに駐車場混雑予測を掲載 ○駐車場の混雑状況をホームページにリアルタイムで公開

(3) 開庁時の有料化実施に向けた検討

平成18年度には、3区（緑、青葉、瀬谷）、都市経営局、行政運営調整局、都市整備局、市民活力推進局の課長級8名がメンバーとなり、開庁時の有料化実施に向けた検討プロジェクトを実施した。

市庁舎駐車場の有料化との整合性にも配慮しつつ、制度・政策面、財政・法制面、減免措置等の課題を検討し、有料化のパターンとして、2案を比較案として提示した。

◆検討内容

【制度・政策面】

- ・本市他施設（市庁舎、スポーツセンター、図書館など）との整合性
- ・交通対策、環境保全施策等との適合性

【財政・法制面】

- ・財産上の位置づけを変更することの是非
- ・法制面からの検討
- ・狭小で物理的に有料化に馴染まない区の扱い
- ・料金収入の扱い

【減免措置等】

- ・課金対象、減免措置の有無
- ・障害者以外に配慮が必要な範囲
- ・妊婦、乳幼児健診等の扱い など

◆有料化のパターン

案1：全ての駐車場利用者から料金を徴収する（身障者は除く）

◆案の評価

- ・利用者の殆どが有料となるため、反発が予想される。
- ・料金徴収の方式がシンプルである。
- ・維持管理費（機器設置費等を含む）を賄った上で、**年間約5億円の黒字が見込める。**

案2：区役所利用者のみ1時間は無料とする

（身障者や本市事業協力者・乳幼児健診等の利用時間については無料）

◆案の評価

- ・区役所利用者の多くがこれまでと同様無料のため、理解が得られやすい。
- ・維持管理費（機器設置費等を含む）を賄った上で、**年間約2億円の黒字が見込める。**

※ 収支結果については、平成18年、19年度に実施した市民意見把握アンケート調査結果を元に精査した結果を掲載している。

(4) 各種調査の実施

① 市民意見把握アンケート実施

以下の3種類のアンケート調査を実施し、庁舎内の訪問先、滞在時間、有料化に対する考え方等について意見を伺った。

表2.3 市民意見把握アンケート結果要旨

区分	実施時期	概要	結果要旨																						
<p>ヨコハマeアンケート</p> <p>サンプル数：374件</p>	H18.11	横浜市が行う施策や事業について市政に関するアンケートに協力してもらうWebモニターへのアンケート結果	<p>○庁舎内の訪問先は「住民登録・戸籍関係」が最も多く、以下「保険年金関係」「福祉保健センター」の順である。</p> <p>注) 複数回答</p> <p>○滞在時間は1時間以内が約85%を占める。</p> <table border="1"> <tr><td>ア 30分以内</td><td>235</td></tr> <tr><td>イ 1時間以内</td><td>83</td></tr> <tr><td>ウ 2時間以内</td><td>23</td></tr> <tr><td>エ 2時間以上</td><td>12</td></tr> <tr><td>無回答</td><td>21</td></tr> </table> <p>○駐車場の有料化に対しては「一定の無料時間を設け、それ以降は有料にする」が約半数を占めるなど、有料化に対する賛成・容認派は約8割にのぼる。</p> <table border="1"> <tr><td>ア 有料化は当然</td><td>54</td></tr> <tr><td>イ 有料化もやむを得ない</td><td>71</td></tr> <tr><td>ウ 一定の無料時間を設け、それ以降は有料にする</td><td>185</td></tr> <tr><td>エ これまでどおり無料がよい</td><td>45</td></tr> <tr><td>オ その他</td><td>12</td></tr> <tr><td>無回答</td><td>7</td></tr> </table>	ア 30分以内	235	イ 1時間以内	83	ウ 2時間以内	23	エ 2時間以上	12	無回答	21	ア 有料化は当然	54	イ 有料化もやむを得ない	71	ウ 一定の無料時間を設け、それ以降は有料にする	185	エ これまでどおり無料がよい	45	オ その他	12	無回答	7
ア 30分以内	235																								
イ 1時間以内	83																								
ウ 2時間以内	23																								
エ 2時間以上	12																								
無回答	21																								
ア 有料化は当然	54																								
イ 有料化もやむを得ない	71																								
ウ 一定の無料時間を設け、それ以降は有料にする	185																								
エ これまでどおり無料がよい	45																								
オ その他	12																								
無回答	7																								
<p>区総合庁舎来庁者実態調査アンケート</p> <p>サンプル数：4,526件</p>	H18.8 H19.6~7	磯子、都筑、青葉、鶴見、保土ヶ谷、旭、金沢、港北及び緑の計9区の総合庁舎来庁者に対して実施したアンケート結果	<p>○庁舎内の訪問先は「住民登録・戸籍関係」「福祉保健センター関係」が多く、「保険年金関係」がこれに次ぐ。</p> <p>○滞在時間は1時間以内が約77%を占める。</p> <p>○駐車場の有料化に対しては「一定の無料時間を設ける」などの条件付も含めて容認派が約7割を占める。</p>																						
<p>区総合庁舎来庁者駐車場利用者アンケート</p> <p>サンプル数：701件 (調査実施日が期日前投票期間であったため、期日前投票は除く。)</p>	H19.7	南、港南及び泉区の3区の総合庁舎の駐車場利用者に対して実施したアンケート結果	<p>○庁舎内の訪問先は「住民登録・戸籍関係」が最も多く、以下「公会堂」「福祉保健センター関係」などの順となっている。</p> <p>○滞在時間は1時間以内が約68%を占める。</p> <p>○駐車場の有料化に対しては「一定の無料時間を設ける」「一定の無料対象者を設ける」などの条件付も含めて容認派が約6割を占める。</p>																						

② 本市他施設及び他都市における駐車場有料化状況調査の実施

- ・ 駐車場の有料化を既に実施している本市施設の状況を整理すると以下のとおりである。

表 2. 4 本市他施設における駐車場有料化状況

施設名	運用方法	料金	減免対象	根拠	備考
市立病院 ・市民病院 ・みなと赤十字病院 ・脳血管医療センター	開院日に利用者すべてから料金徴収	300円/3時間 (3時間を越えた場合1時間ごとに100円)	・30分までの利用は免除 ・身障者手帳等の交付をうけている者	横浜市病院事業の経営する病院条例	・規則で30分以上の利用から徴収と定め、患者の送迎車両等からは徴収せず、主に外来・面会等のマイカー利用が対象となる。
中央図書館	平休日ともに、駐車場利用者から料金徴収	400円/時間	—	普通財産の無償貸付 (財)横浜市交通安全協会への貸付)	・路駐対策も含め『野毛山自動車駐車場』として整備され、図書館利用者を中心に一般利用者も多く、公共駐車場の役割を持っている。 ・減免がないので一律課金となり、利用者の不公平感が全くない。
スポーツ施設 ・各区スポーツセンター	開館日に利用者すべてから料金徴収	300円/2時間 (指定管理者が条例の範囲内(500円/2時間)で市の許可を得て定められる)	本市主催・共催又は後援する事業関連の車両	横浜市スポーツ施設条例	・区庁舎に併設の栄・青葉、駐車台数の少ない緑・磯子など、条例で専用駐車場の位置づけがない場合、料金徴収していない。
都市公園 ・山下公園 ・三ツ沢公園等	平休日ともに、駐車場利用者から料金徴収	<例> 500円/時間(山下公園) 300円/2時間(三ツ沢公園)	—	公園施設の管理許可 (財)横浜市緑の協会への管理許可)	・公園利用者だけでなく、周辺の利用者也利用するなど、公共駐車場として機能している。 ・減免がないので一律課金となり、利用者の不公平感が全くない。
市営地下駐車場(道路法に基づく) ・ポートサイド地下駐車場 ・日本大通り地下駐車場等	終日駐車場利用者より料金徴収	<例> 200円/30分(ポートサイド、平日8:00~24:00) 100円/12分(日本大通り、全日7:00~24:00)	駐車禁止除外指定車の標章、身体障害者手帳、愛の手帳等の交付を受けている者及びこの介護者など	横浜市道路附属物自動車駐車場条例	・料金は近隣の相場に合わせる事が道路法で定められている。 ・相場が変動するごとに規則改正を行っている。

- ・ 開庁日において、駐車場の有料化を既に実施している他都市の状況を整理すると以下のとおりである。

表 2. 5 他都市における開庁日の駐車場有料化実施状況

都市名		実施手法等
政令指定都市	大阪市	市庁舎は、竣工時より全駐車台数を目的外使用許可にて料金徴収。 区庁舎は建て替えに合わせ、順次、市庁舎同様、全駐車台数を目的外使用許可にて料金徴収。（24区中10区）
	堺市	7区のうち5区が都市整備公社へ全台数目的外使用許可。
	福岡市	<u>「市庁舎駐車場条例」を設置し、市庁舎のみ料金徴収。</u> (区庁舎は、区民への基礎的なサービスであることから駐車場は無料。)
東京都	都庁竣工時より、1,000台のうち500台を区分し、道路整備保全公社へ目的外使用許可にて料金徴収。	
東京特別区	23区のうち、9区が来庁者より料金徴収。 <u>7区（千代田区、文京区、大田区、世田谷区、豊島区、板橋区、足立区）は条例化により実施。</u> 荒川区は要綱、練馬区は目的外使用許可にて料金徴収。	
その他都道府県	宮城県	<u>県庁県民駐車場について、条例化により実施。</u> 他に指定車両専用駐車場、身障者用駐車場がある。
	栃木県	平成20年1月4日の県庁舎移転に伴い、 <u>県庁駐車場について条例化により実施予定。</u>
	群馬県	<u>県庁県民駐車場について、条例化により実施。</u>
	大阪府	府庁駐車場について、目的外使用許可にて料金徴収。
	香川県	県庁駐車場について、目的外使用許可にて料金徴収。
近市隣町村	藤沢市	<u>一般公共用（特に来庁用）の駐車場として条例化により実施。</u>

3 参考資料

市民意見把握アンケート 各調査結果概要

① ヨコハマeアンケート結果概要

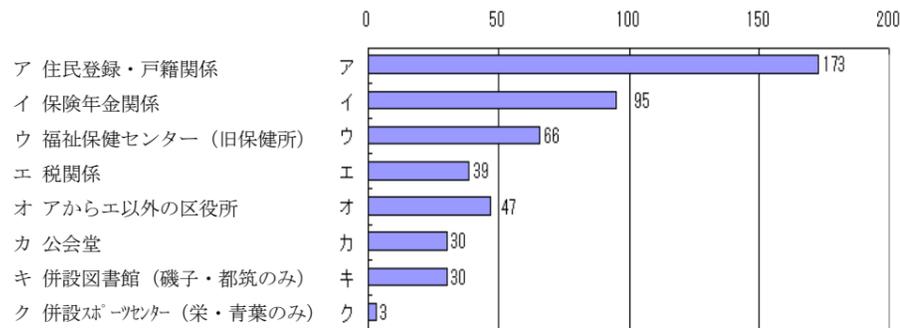
1 アンケート実施概要

実施期間	平成18年11月10日から11月24日まで
対象者数	ヨコハマeアンケートメンバー700人
サンプル数	374件 (回答率53.43%)
設問内容	区役所の駐車場利用について

2 アンケート集計結果 (抜粋)

問1① 訪問先 (直近で利用した時)

・「住民登録・戸籍関係」が最も多く、二位の「保険年金関係」とは2倍近い開きがある。

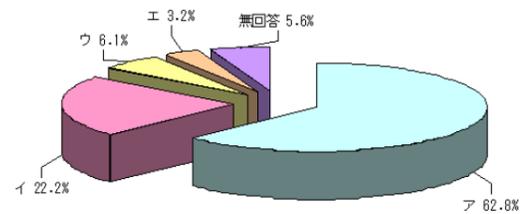


注) 複数回答

問1② 滞在時間

・「30分以内」(62.8%)など、1時間以内の利用者が85%を占める。

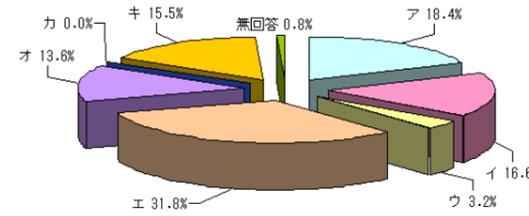
ア 30分以内	235
イ 1時間以内	83
ウ 2時間以内	23
エ 2時間以上	12
無回答	21



問2① 区役所に行く時の交通手段

・「自動車」が31.8%で最も多く、以下「徒歩のみ」(18.4%)、「自転車」(16.6%)などの順となっている。

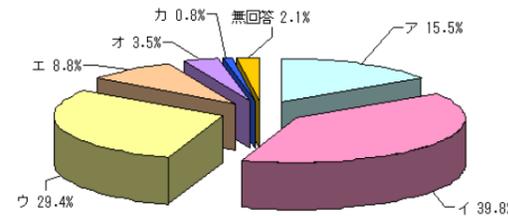
ア 徒歩のみ	69
イ 自転車	62
ウ 原付・オートバイ	12
エ 自動車	119
オ バス	51
カ タクシー	0
キ 電車・地下鉄	58
無回答	3



問2② その交通手段を利用した場合の自宅から区役所までの所要時間

・「11~20分」が39.8%で最も多く、次いで「21~30分」(29.4%)などの順となっている。

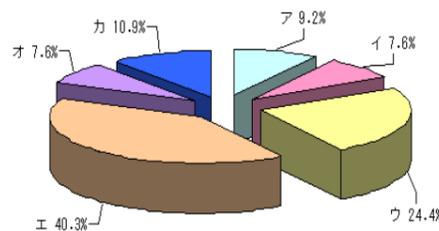
ア 1~10分	58
イ 11~20分	149
ウ 21~30分	110
エ 31~40分	33
オ 41~50分	13
カ 50分以上	3
無回答	8



問2③ 主な自動車利用の理由

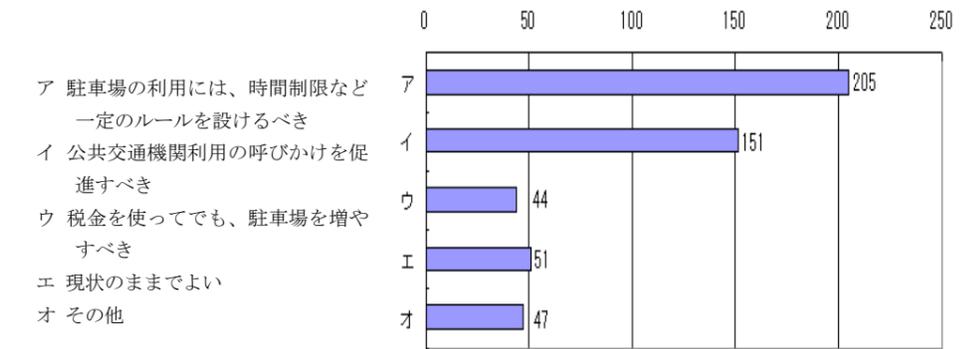
・「公共交通機関だと時間がかかるから」が40.3%で最も多く、第二位の「区役所へ行く前後に別の用事があるから」(24.4%)とは開きがみられる。

ア 乳幼児を連れて行くから	11
イ 自分または同伴者の体が不自由だから	9
ウ 区役所へ行く前後に別の用事があるから	29
エ 公共交通機関だと時間がかかるから	48
オ 行き先に関わらず、いつも車を利用しているから	9
無回答	13



問3① 駐車場の混雑緩和に関する考え方

・「駐車場の利用には、時間制限など一定のルールを設けるべき」が最も多く、ついで「公共交通機関利用の呼びかけを促進すべき」となっており、これら2つが他の意見と比べて格段に多い。

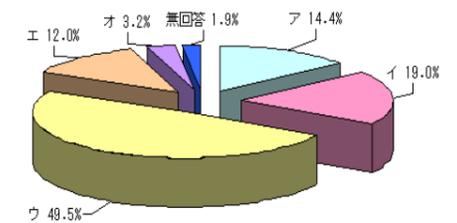


注) 複数回答

問3② 有料化の是非

・「一定の無料時間を設け、それ以降は有料にする」が約半数を占めるなど、有料化に対する賛成・容認派は約83%にのぼる。

ア 有料化は当然	54
イ 有料化もやむを得ない	71
ウ 一定の無料時間を設け、それ以降は有料にする	185
エ これまでどおり無料がよい	45
オ その他	12
無回答	7



② 区総合庁舎来庁者実態調査アンケート結果概要

1 アンケート実施概要（有効サンプル数 9区計4,526）

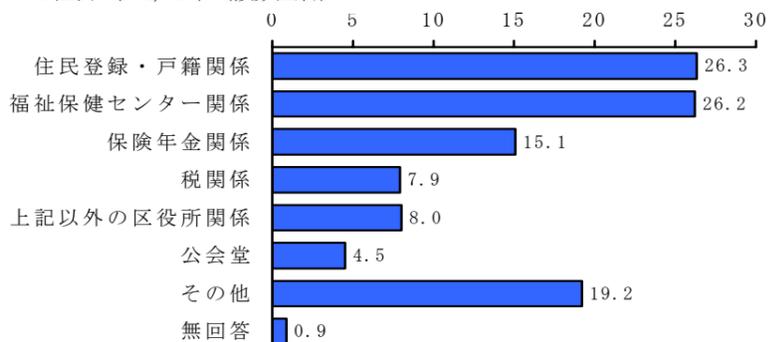
	磯子区	都筑区	青葉区	鶴見区	保土ヶ谷区	旭区	金沢区	港北区	緑区
実施日	18.8.10 (木)	18.8.17 (木)	18.8.11 (金)	19.6.26 (火)	19.6.28 (木)	19.6.6 (水)	19.6.26 (火)	19.6.1 (金)	19.7.5 (木)
天気	晴れ	晴れ・雨	晴れ	曇り	晴れ	晴れ	雨の曇り	晴れ・曇り	晴れ
行事等	・	・	・	・	・	・	・	・	・
場所	各区総合庁舎内								
方法	聞き取り調査又は、来庁時に手渡し退庁時に回収								
参加人数	571	494	619	333	505	480	514	511	499

2 アンケート集計結果概要

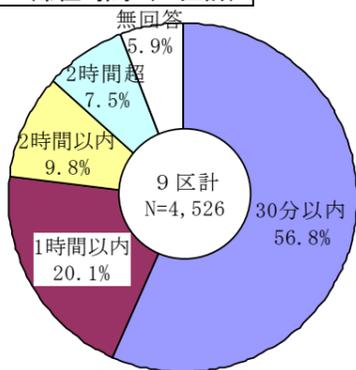
問1 訪問先（9区計）

「住民登録・戸籍関係」及び「福祉保健センター関係」がともに26%台で最も割合が高く、「保険年金関係」が15.1%でこれに次いでいる。「その他」も19.2%と高いが、内訳は様々である。

※9区計（N=4,526）（複数回答）



問2 滞在時間（9区計）



「30分以内」が56.8%と過半数を占め、「1時間以内」が20.1%でこれに次いでいる。

このように、1時間以内の利用者が、来庁者のおよそ76.9%を占めているのが実態である。

問3 来庁時の交通手段

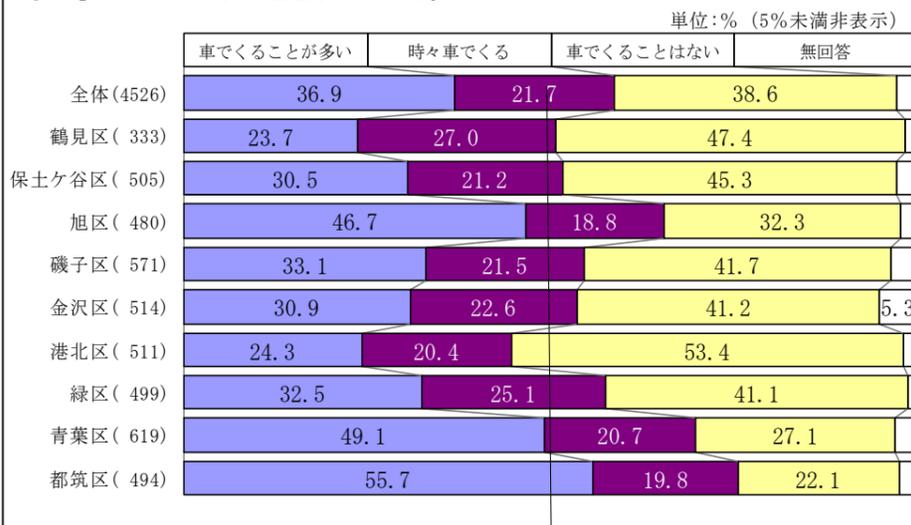
上位3位までを区別にみると下表のとおりであり、**港北区のみ「電車」が32.9%である以外はすべて「車」が第1位で、9区計では41.3%である。最も高いのは都筑区の59.1%で約6割が車利用者である。**

区別	1位	2位	3位
9区計	車 (41.3%)	徒歩のみ (18.1%)	電車 (15.0%)
鶴見区	車 (31.5%)	徒歩のみ (22.2%)	バス (16.5%)
保土ヶ谷区	車 (34.1%)	徒歩のみ (20.0%)	電車 (15.0%)
旭区	車 (49.8%)	徒歩のみ (19.8%)	バス (12.3%)
磯子区	車 (38.9%)	徒歩のみ (17.5%)	バス (14.9%)
金沢区	車 (35.0%)	徒歩のみ (20.6%)	自転車 (16.3%)
港北区	電車 (32.9%)	車 (25.8%)	徒歩のみ (16.6%)
緑区	車 (37.3%)	徒歩のみ (21.8%)	電車 (19.0%)
青葉区	車 (55.4%)	電車 (16.5%)	徒歩のみ (13.1%)
都筑区	車 (59.1%)	徒歩のみ (13.6%)	バス (9.7%)

問4 車でくる頻度

車でくることが多いと回答したのは全体で36.9%であり、最も高いのは都筑区で55.7%である。

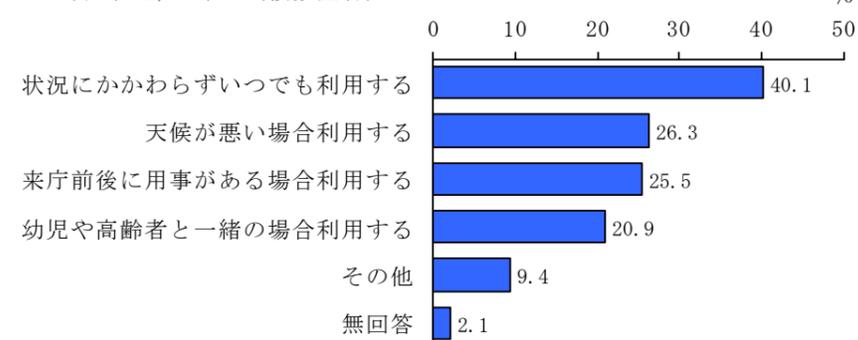
反対に港北区では「車でくることが少ない」が53.4%を占め「車でくることが多い」は24.3%にとどまっている。



問5 車でくる理由（9区計）

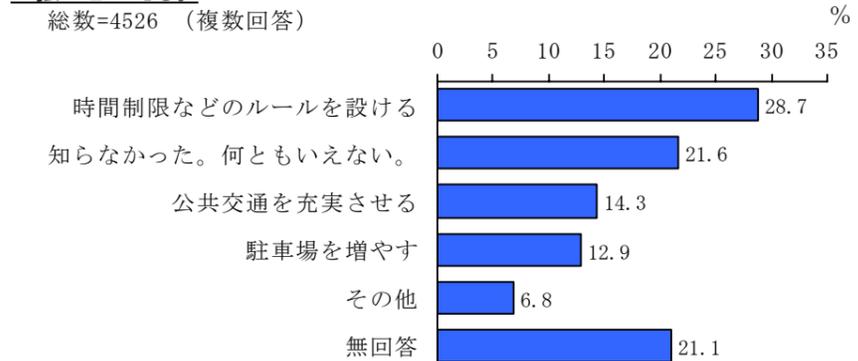
車でくることが多い人の利用理由は「状況にかかわらずいつでも利用」が40.1%で最も高いが、「天候が悪い場合」「来庁前後に用事がある場合」「幼児や高齢者と一緒の場合」との回答割合も高い。

※9区計（N=2,651）（複数回答）

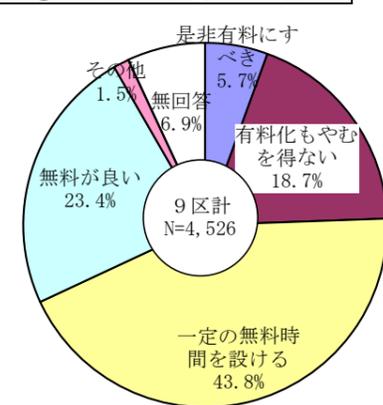


問6 駐車場の混雑緩和についての考え方（9区計）

駐車場の混雑緩和については「時間制限などのルールを設ける」を支持する意向が強いといえる。



問7① 有料化の是非（9区計）

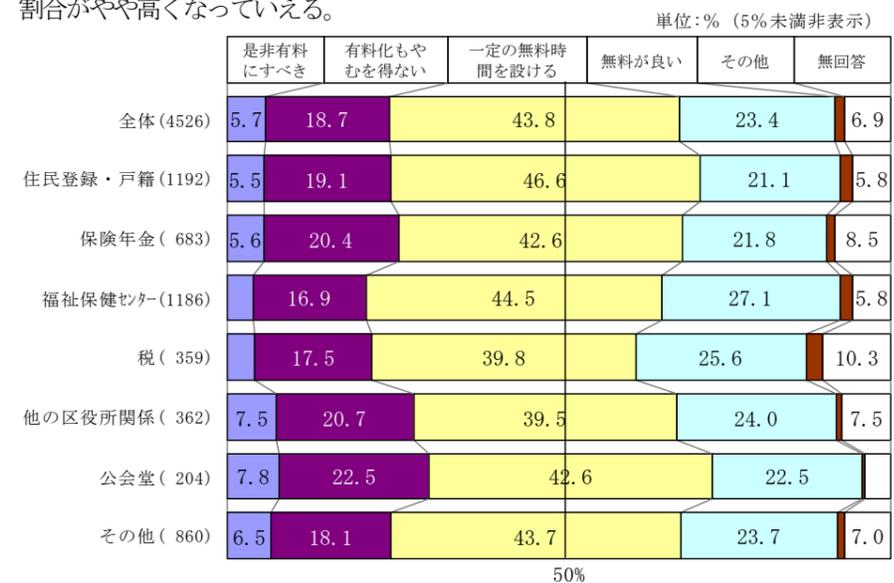


「一定の無料時間を設ける」が43.8%で最も高い割合を占め、次いで「無料が良い」が23.4%でこれに次いでいる。**「是非有料にすべき」「有料化もやむを得ない」及び「一定の有料時間を設ける」を合わせた有料容認派は68.2%を占める。**

H18 3区計 67.3%
H19 6区計 68.7%

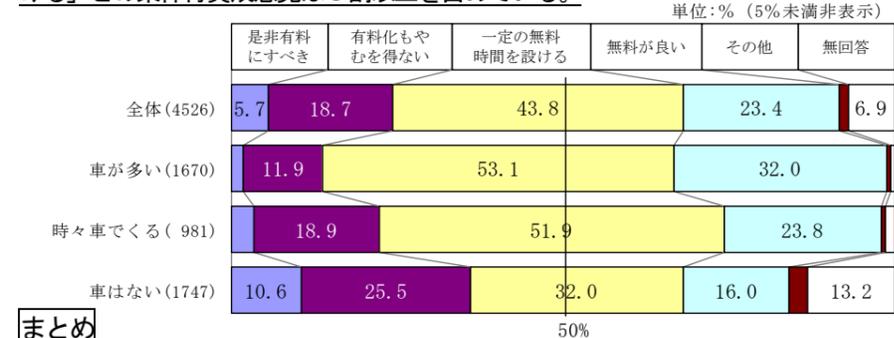
問7② 訪問先別にみた有料化の是非（9区計）

「公会堂」利用者は相対的に「有料化もやむを得ない」との回答割合が高い。一方「住民票・戸籍」などの短時間利用の場合は「一定の無料時間を設ける」の割合がやや高くなっていく。



問7③ 車利用の頻度別にみた有料化の是非（9区計）

車の利用頻度が高い来庁者ほど「有料化すべき」「有料化もやむを得ない」との割合が低い傾向がみられる。**ただし、車の利用頻度が高くても「一定の無料時間を設ける」との条件付賛成意見は5割以上を占めている。**



まとめ

- ・来庁目的は住民登録や福祉保健センター関係はじめ多様であるが、滞在時間は比較的短く、概ね1時間以内が多い。
- ・駐車場の混雑については「時間制限などのルールを設けるべき」との意向が相対的に強い。
- ・駐車場の有料化については、平成18年度、19年度においても条件付も含めて容認派が約7割を占め、居住地、来訪目的、車の利用頻などによる差は小さい。

③ 区総合庁舎来庁者駐車場利用者アンケート結果概要

1 アンケート実施概要

	南区		港南区		泉区	
	平日	休日	平日	休日	平日	休日
実施日	19.7.26(木)	19.7.22(日)	19.7.26(木)	19.7.22(日)	19.7.25(木)	19.7.22(日)
天気	晴時々曇り	雨のち曇り	晴時々曇り	雨のち曇り	晴れ	雨のち曇り
時間帯	8:15-21:00	8:15-21:00	8:15-22:00	8:15-22:00	8:15-22:00	8:15-22:00
行事等	期日前投票 乳幼児健診 童謡の会(公)	期日前投票 歌謡大会(公)	期日前投票 乳幼児健診 オーケストラ(公)	期日前投票 オーケストラ(公)	期日前投票 乳幼児健診 吹奏楽部(公)	期日前投票 音楽会(公)
場所	第1、第2駐車場内		駐車場内		地下駐車場内	
方法	直接インタビュー方式					
有効サンプル数 (期日前投票除く)	336 (209)	393 (40)	267 (175)	252 (29)	272 (174)	223 (73)

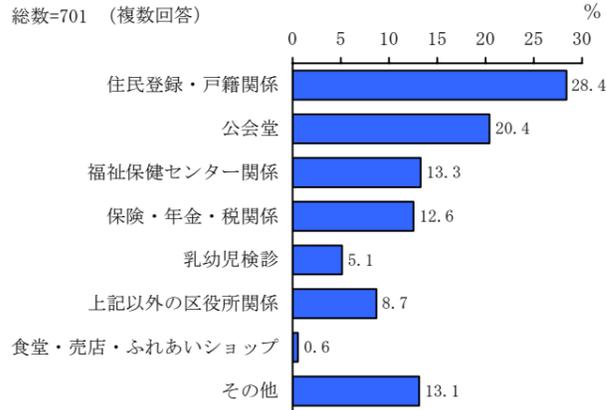
注「期日前投票」は7月29日(日)投票の参議院議員選挙に関するもの

※以下の集計では、特記なきものはすべて「期日前投票」を除いている。

2 アンケート集計結果概要

問1 訪問先(3区計)

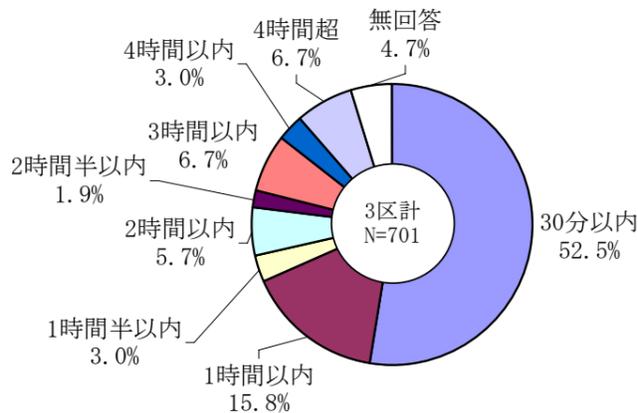
「住民登録・戸籍関係」が28.4%で最も割合が高く、次いで「公会堂」(20.4%)、「福祉保健センター関係」(13.3%)、「保険・年金・税関係」が12.6%の順となっている。



問2 滞在時間(3区計)

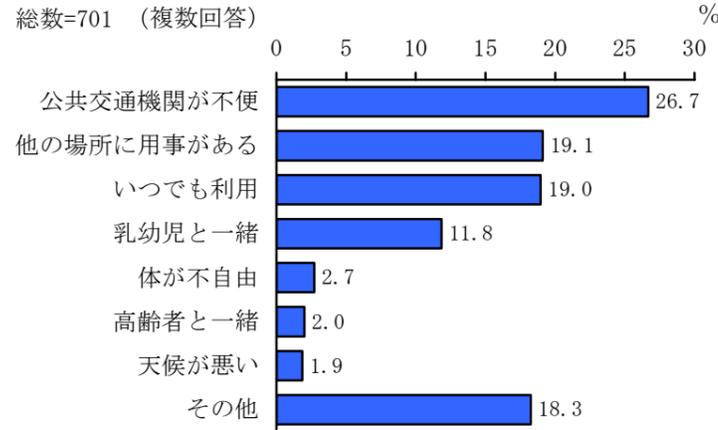
「30分以内」が52.5%と過半数を占め、「1時間以内」が15.8%でこれに次いでいる。

このように、1時間以内の利用者が車利用来庁者の68.3%を占めているのが実態である。



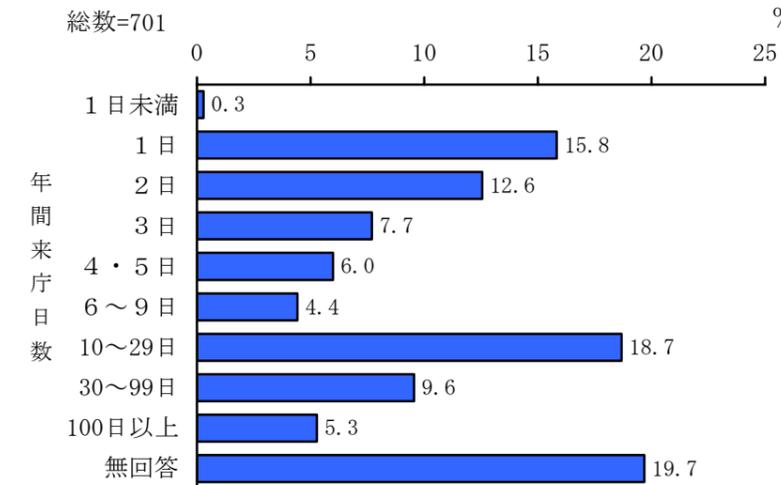
問3 車でくる理由(3区計)

車でくる理由は「公共交通機関が不便」が26.7%で最も高く、「他の場所に用事がある」「いつでも利用」との回答割合も高い。



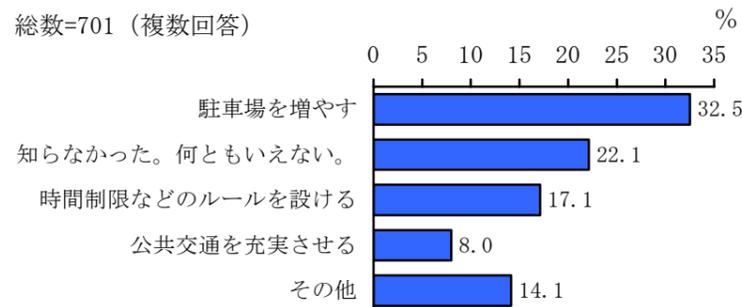
問4 車でくる頻度

車でくる頻度は年間「10~29日」が18.7%で最も高く、次いで「1日」(15.8%)となるなど、多頻度来庁者と稀にしか来ない来庁者に二分されている。



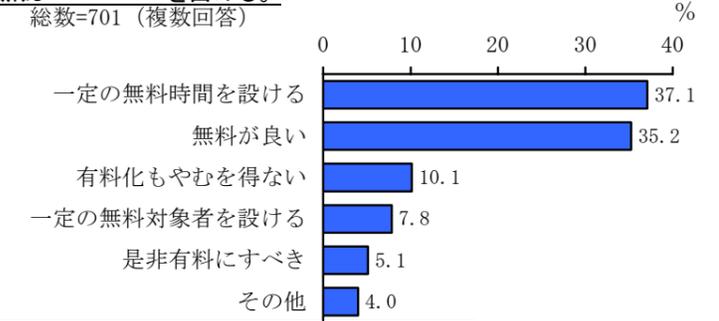
問5 駐車場の混雑緩和についての考え方(3区計)

駐車場の混雑緩和については「駐車場を増やす」が32.5%を占め、「時間制限などのルールを設ける」(17.1%)を大きく上回っており、自動車利用利用を前提に考える傾向が強いといえる。



問6 有料化の是非(3区計)

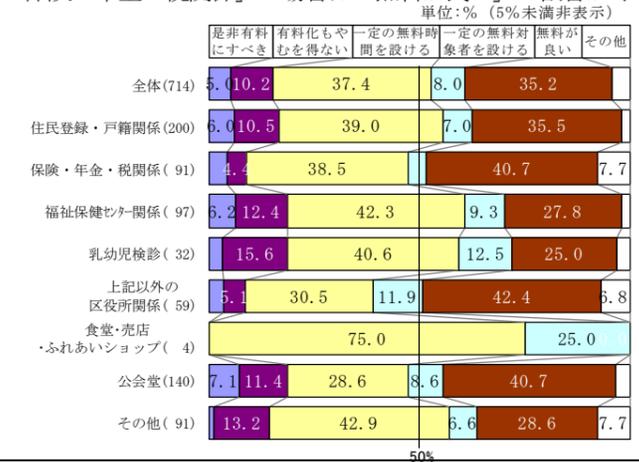
「一定の無料時間を設ける」が37.1%で最も高い割合を占めるが、「無料が良い」も35.2%で両意見が拮抗している。「是非有料にすべき」「有料化もやむを得ない」「一定の無料時間を設ける」「一定の無料対象者を設ける」を合わせた有料容認派は60.1%を占める。



問7① 訪問先別にみた有料化の是非(3区計)

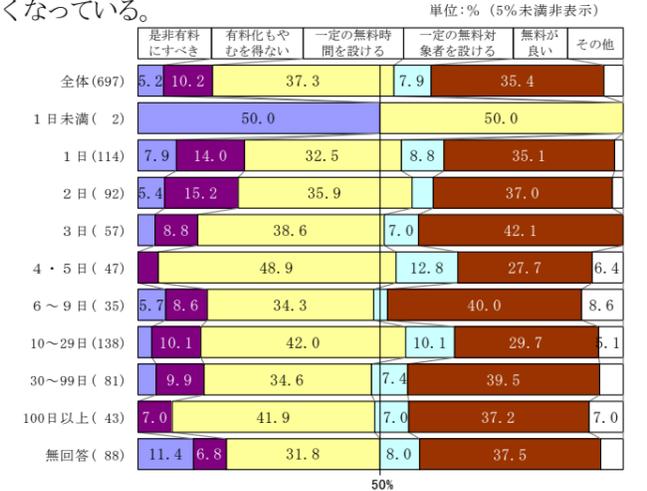
「福祉保健センター」「乳幼児健診」「公会堂」利用者などは「有料化もやむを得ない」との回答割合が高い。

一方「保険・年金・税関係」の場合は「無料が良い」の割合がやや高い。



問7② 車利用の頻度別(年間当たり)にみた有料化の是非(3区計)

利用頻度が低いほど「ぜひ有料にすべき」「有料化もやむを得ない」の割合が高い。年4・5日の利用者では「一定の無料時間を設ける」「一定の無料対象者を設ける」の割合が高くなっている。



まとめ

- ・来庁目的は住民登録や福祉保健センター関係ははじめ多様であるが、滞在時間は比較的短く、概ね1時間以内が約7割を占める。
- ・駐車場の混雑については「駐車場を増やす」との意向が相対的に強く、来庁者調査結果(「時間制限などのルールを設けるべき」が第一位)とはやや意識の違いがみられる。
- ・駐車場の有料化については、「無料が良い」が3割強を占めるものの、条件付も含めて容認派が約6割を占めている。